

平成29年度 事業計画

基本理念 「にこにこ いきいき みんなでつくろう やさしいまち」

基本方針 人口減少や超高齢社会の到来により、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加するとともに、社会情勢や生活環境の変化にともない、地域のつながりは希薄化し、孤立や経済的困窮など地域の福祉課題は多様化・複雑化しています。

こうした状況を踏まえ、本会では積極的に地域に出向き、小地域ケア会議等を通して、地域の福祉課題解決に向けた協議を推進するとともに、生活支援活動等への取り組みを支援し、地域での支え合い・助け合いの仕組みづくりに取り組んでいきます。また、地域住民が抱えるあらゆる生活課題に対応した相談業務の充実を図るため、関係機関とのネットワークを強化し、権利擁護支援体制の推進に努め、相談者に寄り添った支援を展開してまいります。

介護保険事業では、きめ細やかな対応と、より質の高いサービスの提供に努めるとともに、介護に関する地域での研修会や、介護者の集いなど、地域に根ざした活動を展開してまいります。

法人運営では、改正社会福祉法に基づき、組織のガバナンス強化や、事業運営の透明性の向上、財政規律の強化を図るとともに、コンプライアンスの徹底に努めてまいります。

重点活動 1. 福祉委員の活動充実 2. 小地域福祉活動・生活支援活動の推進 3. 生活相談・支援体制の整備

■地域福祉推進事業

福祉の心を育てよう

- ① ちょぽら運動（小学生対象）
- ② 夏のボランティア体験（中高生対象）
- ③ 手話講座（基礎講座）
- ④ 傾聴ボランティア養成講座
- ⑤ ボランティア入門講座
- ⑥ 社協ふれあいボランティア登録制度推進
- ⑦ ボランティア活動の推進（託児ボランティア・傾聴ボランティア等）
- ⑧ 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動

ともに支えあおう

- ① ふれあいいきいきサロン、ひだまりサロンの推進・助成
- ② 福祉委員設置・活動推進
- ③ 地区社会福祉協議会活動支援（地域福祉研修会、小地域福祉活動計画策定支援等）
- ④ 小地域ケア会議の推進
- ⑤ 生活支援コーディネーター

の配置

- ⑥ 地域ぐるみの子ども交流事業
- ⑦ 子育てスタッフ情報交換会
- ⑧ 子どもがたたく地域との和事業（新）
- ⑨ 独居高齢者宅等戸別訪問事業
- ⑩ 友愛訪問事業
- ⑪ あんしんカードの普及・設置推進
- ⑫ 福祉車両貸出

福祉環境の充実を図ろう

- ① 法律相談・心配ごと相談
- ② よろず相談
- ③ 介護者のつどい・くつろぎの家
- ④ 日常生活自立支援事業
- ⑤ 生活福祉資金貸付事業
- ⑥ 生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業・家計相談支援事業）
- ⑦ 権利擁護ネットワークの推進（新）

■介護保険・生活支援事業

- 1. 介護保険事業・日常生活支援総合事業（介護予防支援事業）

3. 生活支援事業

- ① 社協高齢者等生活応援事業
- ② 新見市産後ヘルパー訪問事業
- ③ 新見市子育て支援ヘルパー訪問事業

その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成・福祉団体の活動支援を行います。

2. 障害者居宅介護支援事業

- ① 障害者福祉サービス事業
 - ② 障害者移動支援事業
 - ③ 障害者デイサービス事業
 - ④ 障害児入浴サービス事業
- ※18歳未満の身体障がい児の入浴サービス

今年度も、社協活動にご理解ご協力をお願いします。



平成29年度 収 支 予 算

収入総額 328,415千円

【収入の内訳】

会費収入	9,302千円	介護保険収入	161,705千円
寄付金収入	3,700千円	補助金収入	69,908千円
受託金収入	38,535千円	共同募金配分金収入	9,945千円
事業収入	3,114千円	障害福祉サービス利用料収入	3,657千円
雑収入・利息収入	1,646千円	積立資産取崩収入	12,930千円
繰越金充当	13,973千円		

支出総額 328,415千円

【支出の内訳】

地域福祉活動推進事業 20,530千円

- ❖ 福祉委員の設置・活動推進、福祉連絡会・小地域ケア会議の開催など、地域住民主体の福祉活動の支援や推進
- ❖ 友愛訪問・歳末たすけあい訪問、にいみあんしんカードの作成等、高齢者の方が安心して暮らしていくための支援



↑草間地区 地域福祉研修会
地域で必要な取り組みについて話し合いました

法人運営事業 130,573千円

- ❖ 社協の運営経費、福祉団体への助成など

施設管理事業 9,707千円

- ❖ 新見市地域福祉センターの運営管理

介護保険事業 156,276千円

- ❖ 居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護

障害福祉サービス事業 3,062千円

- ❖ 居宅介護、生活介護、移動支援

相談支援事業 8,267千円

- ❖ 判断能力が不十分な方の金銭管理の支援等（日常生活自立支援事業）
- ❖ 生活相談支援センターでの自立相談支援事業、家計相談支援事業
- ❖ 各種相談機関とのネットワークづくり等



↑高齢者・障がい者なんでも相談会
受付の様子。多くの方の相談がありました